

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常の外出支援が思うようにできていない。ユニットによっては買い物の際に入居者様と一緒に外出することはできているが、ある程度、重度の方がおられるフロアでは実行できていない現状がある。散歩も家族や友人の方と行かれることが多い。	散歩や近隣への買い物が日常的にでき、その日のご本人様の希望に合わせて戸外で過ごす事が出来る機会を増やす。	スタッフが買い物に出る際に入居者様と一緒に行くことを意識するようにします。散歩が難しい方も屋上に一緒に行き外の空気に触れて頂く等、出来る外出の工夫をし、少しずつ、外に出る機会を増やしていきます。	6ヶ月
2	4	運営推進会議は二か月に一回開催しているが、地域包括支援センターのスタッフと地域福祉コーディネーター各1名とグループホームスタッフのみで話し合っていることがほとんどであり、入居者様や家族様に参加して頂けていない。	入居者様やご家族様に運営推進会議に参加して頂き、GHとしての取り組みや地域との関わりについて、また、話し合っている内容について知って頂く機会を増やす。	毎回ではなくても、年に6回のうちの何回かだけでも、ご参加いただけるように、まずは運営推進会議が二か月に1回行われていて入居者様やご家族様にも参加して頂ける会議であることの周知を行う。ご協力頂けそうなご家族様に依頼してみる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。